

3 大会

第1 開催状況

NO. 1

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
1984. 10. 18 神奈川県横浜市 神奈川県民ホール	<p><第1回> 主催：自治体政策研究交流会議実行委員会・神奈川県</p> <p>基調講演：法政大学教授 松下圭一</p> <p>事例報告： ①プロジェクト研究の実例 水郷保存事業 ②チーム研究の実例 「神奈川の韓国・朝鮮人」 ③第3セクターによる研究の実例 「緑の回廊計画」 ④自主研究の実例 現場から見た都市の水循環 ⑤その他の研究 市民による防災都市づくり</p> <p>フロアー討議</p>	
1985. 10. 17～18 埼玉県浦和市 県民健康センター	<p><第2回> 主催：埼玉県</p> <p>基調講演：「自治体の政策研究」 東京経済大学教授 柴田徳栄</p> <p>基調報告：「自治体の政策研究の現状と課題」</p> <p>パネル討議：「今、なぜ自治体の政策研究か」</p> <p>分科会： ①自主研究の実例 ②チーム研究の実例 ③シンクタンク・組織研究の実例</p>	
1986. 7. 29 兵庫県神戸市 県民会館	<p><第3回> 主催：兵庫県・兵庫県市長会・兵庫県町村会・兵庫県自治協会</p> <p>基調講演：「今日における自然と人間の問題」</p> <p>事例発表： ①全県全土公園化構想について ②川崎市新百合ヶ丘地区のまちづくり ③住民参加で進める「公園都市」入善への道 ④「つかしん」における自然環境形成</p> <p>フロアー討議</p>	<p><設立総会・記念シンポジウム> 1986. 5. 23 神奈川県横浜市 開港記念会館</p> <p>設立総会：議案討議・採決、役員紹介、 役員代表あいさつ 来賓祝辞、メッセージ紹介</p> <p>シンポジウム： ①問題提起、自由討論 ②エクスカッション・パートⅠ、Ⅱ ③ひとと情報の交流プラザ</p> <p>設立祝賀、情報交換パーティ</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
1987. 8. 7～8 6日に徳島フォーラム 徳島県徳島市 郷土文化会館 <統一テーマ> 徳島で語ろう 地域の自立	<第4回> 主催：とくしま自治体会議実行委員会 (徳島県、徳島市ほか) 基調報告：「21世紀を目指す地域発展の戦略と行動」 首長パネルディスカッション： 「地域の自立をめざす政策と民活」 政策研究討論会 「地域の自立をめざす政策と人づくり」	<第1回> 記念講演：「地域の自立と産業」 神戸大学学長 新野幸次郎 基調報告： 「生活圏デモクラシーのすすめ」 大阪市立大学 加茂利男 「通達行政からの脱却」 三鷹市 岡田行雄 「これからの地域福祉のあり方」 評論家 日下部喜代子 分科会： ①円高不況下の地方行財政の諸問題 ②まちは、いま～サバイバルと元気 の素～ ③ウォーターフロント～海・浜・まち・暮らし～ ④交流とひとづくり ⑤自由研究 ⑥徳島を語る（タウンウォッチング）
1988. 7. 29～30 宮城県仙台市 宮城第一ホテル <統一テーマ> 仙台で語ろう 地域の自立	<第5回> 主催：宮城県、仙台市 ★テーマ：地域らしさをどう育てるか ～地域の文化づくりと自治体行政 基調講演：「いま、地域らしさとは」 作家 村松友視 事例報告： ①文化行政 ②イベントとまちづくり ③都市景観 ディスカッション： 「地域の文化づくりと自治体行政」	<第2回> ★テーマ：理論と実務の新しい出会い を求めて 問題提起： 「新しい思考と地域の国際化」 北海道大学 坪井善明 「地方自治体の経済政策『インカレッジ集会』」 横手市長 千田謙蔵 「青年の役割と地域開発」 仙台青年会議所 日下覚実 「村の保健活動とユキトピア構想」 岩手県沢内村 高橋一雄 分科会： ①府県と市町村～都道府県制（政） の現在 ②新たな過疎・過密 ③都市景観の回復 ④いま東北から食を問い直す ⑤仙台タウン・ウォッチング
1989. 9. 1～2 熊本県熊本市 ニュースカイホテル ほか <統一テーマ> とく in くまもと まちの魅力&地域の 活力	<第6回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (熊本県・熊本市) ★テーマ：住んでみたいまち・ときめきのあるまち をめざして 基調講演：「住んでみたいまち・ときめきのあるまち」 都市設計家 南篠道昌 事例発表： 「シャワー通りの挑戦」 「神戸の魅力づくりと行政」 「緑と花と彫刻のまちづくり」 パネルディスカッション： 「まちの魅力と環境デザイン」 報告： 「政策研究交流会議の現状と課題」	<第3回> ★テーマ：熊本で語ろう 地域活力の掘り起こし 問題提起： 「地域資源の保全と活用」 ～新しい都市と農村の関係から～ 東京農業大学 進士五十八 「住民と行政の協働による柳川の再生」 柳川市 広松伝 分科会： ①都市のすみ方・つくり方 ②水と暮らし ③政策研究と人材開発 ④消費税と自治体 ⑤地域資源の保全と活用・農山村ア メニティ ⑥自治体の国際政策

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
1990. 7. 5～6 大阪府大阪市 大阪商工会議所 ほか <統一テーマ> なし	<第7回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (大阪府ほか) ★テーマ：交流と魅力の創造をめざして 記念講演：「広域行政の現状と課題」 自治省大臣官房審議官 松本英昭 基調講演：「近畿圏にみる広域行政について」 ～これまでの動きと今後の展望～ 関西学院大学名誉教授 橋本徹 パネルディスカッション： 「新しい時代の交流と魅力を考える」 事例報告： ①おびる推進委員会について ②関西文化学術研究都市推進機構について ③高度情報化推進協議会について ④南河内地域広域行政推進協議会について	<第4回> ★テーマ：市民型文化ビジョン 問題提起： 「自治体の文化行政について」 滋賀県 上原恵美 「市民型文化ビジョンにおける自治体職員のアイデンティティ」 墨田区 村瀬誠 分科会： ①市民型文化ビジョンをめざして ②自治体の政策形成能力と組織開発 ③まちづくりとネットワーク ④高齢型社会における健康・医療・福祉のネットワーク ⑤政策法務と自治体運営 ⑥土地と住宅
1991. 8. 30～31 北海道帯広市 迎賓館ほか <統一テーマ> なし	<第8回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (北海道ほか) ★テーマ：人間と自然の共生 基調講演：「21世紀の地球環境問題」 日本学術会議会長 近藤次郎 事例発表： ①都市自然のエコアップ作戦 ②ゴルフ場開発の問題点 ③北海道の環境行政 記念講演：「自然と人間の関わり」 シナリオライター 倉本聰 パネルディスカッション： 「人間と自然にやさしい地域づくりを考える」	<第5回> ★テーマ：北で語ろう 七つの元気 問題提起： 「文化とまちづくり」 徳島市 笹山哲 「恵庭まち研グループの発想と行動」 恵庭市 中島興世 分科会： ①地域づくりと国際化 ②農村のライフスタイル ③帯広の森- 地域の元気を語る ④自治体法務を点検する ⑤女性とまちづくり ⑥職場のアイデンティティと職員の活性化 ⑦地域文化の可能性を求めて- 地域文化と情報メディア
1992. 8. 28～29 石川県金沢市 文教会館ほか <統一テーマ> なし	<第9回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (石川県ほか) ★テーマ：生活文化の創造と地域デザイン 基調講演： 「生活文化の創造と地域デザイン」 法政大学教授 清成忠男 「金沢のまちづくり」 金沢市長 山出保 記念講演：「日本人の忘れもの」 作家 五木寛之 事例発表： ①フードピア ②UFOによるまちづくり ③ゆのくにの森 トーク&トーク	<第6回> ★テーマ：石川で語ろう 交流と連携 問題提起： 「市民に楽しい！まちづくりをとおして『共有と協働の発想』」 富士市 杉本篤 「金沢からの問題提起」 金沢市 高柳晃一 分科会： ①伝統とまちづくり ②日本海の地域づくり連携を考える ③農山村経営にどう関わっているか ④中心市街地で楽しく暮らす ⑤合意形成のための社会技術の研究 ⑥地域づくりの新しい担い手を考える ⑦自治とリサイクル ⑧地方自治法改正と地域市民運動 ⑨政策づくりと職員研修

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>1993. 8. 26～27 東京都八王子市 東京都立大学</p> <p><統一テーマ> なし</p>	<p><第10回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (東京都ほか) ★テーマ：新たな分権社会をめざして</p> <p>基調講演：「地方分権と地域づくり」 総合研究開発機構理事長 星野進保</p> <p>シンポジウム： 「新たな分権社会をめざして」</p>	<p><第7回> ★テーマ：東京多摩で自治を語る 自治を拓く／地域からのメッセージ</p> <p>問題提起： 「土地の持つ力と地域の未来」 鉄の歴史村地域進行事業団 藤原洋 「都市の自治を拓く」 世田谷区 原昭夫</p> <p>分科会： ①自治体国際化政策の再検討 ②都市に住まう ③パブリック・アートと都市デザイン ④島の自治と自立 ⑤くらしとごみ ⑥保健医療福祉行政の今日的課題 ⑦輝く農山村で都市人を魅了せよ ⑧地域の政治と議会 ⑨自治体の職員能力 ⑩自治体の法務戦略 ⑪地域の自立と都市の連携を考える</p>
<p>1994. 10. 27～28 島根県松江市 県民会館ほか</p> <p><統一テーマ> なし</p>	<p><第11回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (島根県ほか) ★テーマ：地域の自立を目指して ～神在月・島根からの提言～</p> <p>基調講演：「むすんでひらいて …ムラの築づくり30年」 湯布院町亀の井別荘社長 中谷健太郎</p> <p>トーク&トークPART1 「地域の自立を目指して」 ～しまねからの提言・現場編～</p> <p>トーク&トークPART2 「地域の自立を目指して」 ～しまねからの提言・行政編～</p>	<p><第8回> ★テーマ：分権の波と自治の現場</p> <p>問題提起： 「地方分権と立法学」 弁護士 五十嵐敬喜 「島の暮らしと地方分権」 島根県海士町第3セクター 波多紀昭</p> <p>分科会： ①自治体職員が変わるために ②景観・まちづくりと条例 ③都市と農村の連携 ④自治体と食文化 ⑤地域経営と「第三セクター」 ⑥地域の政治と議会 ⑦ごみ減量化のための経済的手法を探る ⑧離島新時代</p>
<p>1995. 8. 24～25 長野県上田市 市民文化センターほか</p> <p><統一テーマ> なし</p>	<p><第12回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (上田市ほか) ★テーマ：地域間交流</p> <p>記念講演： 「マルチメディアと地域間交流」 萬画家 石ノ森章太郎</p> <p>基調講演： 「『産地から王国へ』運動の展開」 小布施堂社長 市村次夫</p> <p>トークイン： 「あなたと私の地域づくり」</p>	<p><第9回> ★テーマ：地域自立の戦略と自治体学</p> <p>パネルディスカッション： 「自治体学会の10年」</p> <p>分科会： ①自治体から分権を考える ②市民が育てる自治体職員 ③情報化と地域の活力 ④自治体議会の課題と制度運営 ⑤行政手続条例の課題と可能性 ⑥防災福祉のまちづくり ⑦市民セクター支援と自治体 ⑧森林と水系 ⑨信州から自治を考える</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>1996. 10. 23～24 沖縄県那覇市 女性総合センター 自治研修所</p> <p><統一テーマ> 吹け！分権の風 輝け！地域の個性</p>	<p><第13回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (沖縄県、那覇市ほか)</p> <p>基調講演：東京大学教授 大森彌</p> <p>記念講演：沖縄県知事 大田昌秀</p> <p>シンポジウム： 「地域自立の制度構想」</p>	<p><第10回> パネルディスカッション： 「輝け地域・風土を活かしたまちづくり」</p> <p>分科会： ①分権時代の自治体職員像 ②機関委任事務は終焉か？ ③行政の透明化と住民による行政コントロール ④市民連帯型高齢者福祉の可能性 ⑤自治体と市民セクターとの協働の可能性と課題 ～自治体による市民活動支援政策を中心に～ ⑥グローバル経済化と自治体交流 ～「空洞化論」を超えて ⑦基地とまちづくり ⑧海の行政、山の行政 自主企画：租税負担のあり方とゴミ処理の有料化</p>
<p>1997. 8. 29～30 群馬県高崎市 文化会館 高崎経済大学</p> <p><群馬からの発信 自立 参加 共生 いのち ～緑を育む地域 社会の創造を目指 して></p>	<p><第14回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (群馬県、高崎市ほか)</p> <p>記念講演：群馬県知事 小寺 弘之</p> <p>基調講演：東京大学教授 西尾 勝</p> <p>トークセッション 「住民が変わる 自治体が変わる ～分権型社会の展望と地域の自立～」</p> <p>記念事業：映画「眠る男」上映</p>	<p><第11回> パネルディスカッション： 「響きあえ・都市と農山村」</p> <p>分科会： ①政策法務の深化に向けて ②分権型社会の行政執行と行政組織 ～変質する公務労働と市民が担う公務・市民職員の 可能性～ ③自治体と市民活動のインターフェース ④介護保険制度と自治体福祉 ⑤防災まちづくりと市民・自治体の役割 ⑥文化と地域アイデンティティー ⑦外国人住民の人権と自治体 ～多文化共生社会の実現に向けて～ ⑧まち・ひと・足「まちづくりの中でこれからの交通 を考える」 ⑨自治体・インターネットの可能性 ⑩燃やす・埋め立てから資源化方策を考える</p>
<p>1998. 8. 27～28 三重県伊勢市 伊勢市生涯学習セン ター 皇學館大學</p> <p><統一テーマ> ともに変えよう ・ともに創ろう 地方自治</p>	<p><第15回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (三重県、伊勢市ほか)</p> <p>記念講演：「変革期の政策形成」 三重県知事 北川 正恭</p> <p>パネルディスカッション 「地域自治の充実を求めて ～協働文化の創造～」</p>	<p><第12回> パネルディスカッション： 「阪神淡路大震災に何を学ぶのか」</p> <p>分科会： ①自治体議会の責任と改革 ②分権時代の法と政策 ③市民と行政の協働を求めて ～NPO法の成立を契機に～ ④分権型社会の行財政システム ～改革の視点と手法～ ⑤介護保険をいかに生かすか ⑥自治体環境政策とNGOの関わり ⑦流域圏と地域づくり ⑧伝統文化とまちづくり ⑨インターネットの可能性：PART II ⑩ワークショップ ～女性が輝くまちづくり</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>1999. 8. 19～20 岡山県倉敷市 倉敷市芸文館 倉敷市立美術館阿智 神社</p> <p><統一テーマ> 岡山から創ろう！自治 治の新世紀</p>	<p><第16回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行 委員会（岡山県、倉敷市ほか）</p> <p>記念講演：大原美術館 理事長 大原 謙一郎</p> <p>シンポジウム： 「地域政策とまちづくり- その潮流と 課 題」 ・基調報告：地域政策プランナー 田村 明 ・パネルディスカッション</p>	<p><第13回> セミナー： ①自治体経営の新展開 ②文化の世紀と地域づくり ③自治の思想と市民の世紀</p> <p>分科会： ①自治体の政策責任- 評価・選択から形成へ ②条件不利地域からの発想- 政策的方策を模索する ③地域交通の新動向とあり方 ④風景づくりの新展開 ⑤食と農の地域づくり- 発想を変え地域の食に戻ろう ⑥市民と自治体の協働- NPOは地域社会を変えうるか ⑦分権時代の自治体条例づくり ⑧目前にせまった介護保険の現場から ⑨政策裁量と行政責任- 住民監査請求を政策法務の視点 で再設計する</p> <p>ポスターセッション - 自治体学サロントウン・ウォッチング</p>
<p>2000. 8. 24～25 新潟県長岡市 長岡リックホール 長岡造形大学</p> <p><統一テーマ> 分権・自治、 新潟からの 新しい波</p>	<p><第17回> 主催：全国自治体政策研究交流会議 実行委員会（新潟県、長岡市ほか）</p> <p>記念対談：「新たな時代の自治体政策」 新潟県知事 平山 征夫 千葉大学教授 大森 彌</p> <p>シンポジウム： ・基調講演 「地域の個性を活かしたまちづくり」 長岡造形大学学長 豊口 協</p> <p>・パネルディスカッション 「21世紀へ、地域からの潮流」</p>	<p><第14回> セミナー： I 米百俵の精神 - 人づくり、地域づくり II 分権元年 - 住民自治の再出発 III 20世紀から21世紀へ - 時代を捉えて自治体はいかに変わるか</p> <p>分科会： ①子どもたちの参画による地域づくり - 学校教育とコミュニティの新しい関係 ②三つの“Re”への挑戦 - 減量化、再使用、資源化 ③21世紀の川と地域のくらし ④行政評価は自治運営のしくみを変えうるか ⑤21世紀の地域発信 - 環日本海交流の取組等をモデルに して ⑥都市から街が消えていく？ ⑦動き出した介護保険 - 介護保険で何が変わったのか ⑧NPO- 自治体間の関係：支援と協働 ⑨中山間地域をとりまく新しいまちづくりの胎動 - まちづくり中間セクターの設立と展開方法 ⑩住民投票と議会 ⑪市町村の適正規模を考える</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン</p>

NO. 7

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>2001. 8. 23～24 北海道函館市 函館市芸術ホール 公立ほこだて未来大 学</p> <p><統一テーマ> 21世紀・新たな風を 北海道から ～みんなで創る地域 の豊かさ～</p>	<p><第18回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (北海道、函館市ほか)</p> <p>記念講演：札幌大学文化学部 今福 龍太</p> <p>シンポジウム： 「社会は豊かになってきているか、 貧乏になってきているか」 ・基調講演：ナチュラリスト 竹田津 実 ・パネルディスカッション</p>	<p><第15回> セミナー： ①自治体の原点 ②大地と時の地域設計 - 北海道からの空間デザイン提案 ③地域経営の新展開 - 自治体財政と市民経済の未来</p> <p>分科会： ①自治基本条例と市民参加 ②行政評価がめざすもの ③住民自治と議会 ④21世紀型高齢者福祉の可能性 - サービス保障から生き方の支援へ ⑤地域スポーツ政策 ⑥都市のマネジメント ⑦循環型社会と自治体 ⑧自己決定と自己責任の地方財政 ⑨パブリックマネーの開拓と新たな地域経営 ⑩地域経済の新潮流</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン</p>
<p>2002. 8. 22～23 福島県郡山市 ビッグパレットふく しま</p> <p><統一テーマ> 今こそ変革の時代 (とき) “ふくしま”でさが す ほんとうの自治</p>	<p><第19回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (福島県、郡山市ほか)</p> <p>鼎談： 「“ふくしま”でさがす ほんとうの自治Ⅰ」 千葉大学 新藤宗幸 千葉商科大学 宮崎緑 福島県知事 佐藤英佐久</p> <p>シンポジウム： 「“ふくしま”でさがす ほんとうの自治Ⅱ」 ・基調講演：福島大学 鈴木浩 ・パネルディスカッション</p>	<p><第16回> セミナー： Ⅰ自治体を構想する Ⅱまちをデザインする Ⅲ地域に生きる</p> <p>分科会： ①行政評価を新たな展開に ②財政危機を乗り越えるために - 地域に開かれた財政運営の模索 ③分権型社会づくりの選択 - 市町村合併を考える ④まちづくり条例の政策法務 ⑤福祉のまちづくりデザイン ⑥地域からのIT戦略 ⑦車社会と環境 ⑧21世紀型産業の芽生えを求めて ⑨森を守る- 森に手を差し伸べる人たち ⑩NPO・自治体の協働モデルを考える</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>2003. 8. 28～29 滋賀大津市 大津市民会館 ピアザ淡海</p> <p><統一テーマ> ピンチをチャンスに！ びわ湖からの発信 ～協働と創造で奏でる『地域自治』～</p>	<p><第20回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (滋賀県、大津市ほか)</p> <p>記念鼎談： 「地域の価値創造 ～自律・自立する地域経営～」 常磐大学 井上 繁 東洋大学 竹内佐和子 滋賀県知事 國松善次</p> <p>シンポジウム： 「協働と創造で奏でる『地域自治』 ～地域の価値創造～」 ・基調講演：総合地球環境学研究所 日高敏隆 ・パネルディスカッション</p>	<p><第17回> セミナー： I 新しい自治の創造 II びわ湖から学ぶ - 地域と環境 III 地方分権の危機と信頼できるセーフティネットの構築</p> <p>分科会： ①自治体環境政策と費用負担 ②分権時代の地方議会 ③自治体人事制度の新しい試み ④コミュニティ計画の手法 ⑤市民から問う補助金 ⑥新たな地域自治組織 - 小さな自治の可能性 ⑦自治体福祉計画の展開 ⑧公共サービスの再検討 - 新しい公共を創造する ⑨スローライフの地域づくり ⑩市民生活と交通 ⑪環境とケアの統合概念から探る「まちづくり自治体」の可能性 (自主企画)</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン トークセッション</p>
<p>2004. 8. 26～27 千葉県千葉市 国際会議場 (幕張メッセ)</p> <p><統一テーマ> 明日を生き残るために、闘う自治体 ～危機に立ち向かい、時代のうねりを作り出す～</p>	<p><第21回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (千葉県、千葉市ほか)</p> <p>鼎談： 「日本の地殻変動と自治の未来」 東京大学 森田 朗 経済同友会代表幹事 北城格太郎 千葉県知事 堂本暁子</p> <p>パネルディスカッション1： 「新たな観光戦略としてのまちづくり ～訪れたまちは住みよいまち～」</p> <p>パネルディスカッション2： 「政策法務- 対話と合意形成- ～政策法務の新たな手法～」</p> <p>パネルディスカッション3 「地域の再生21世紀の道標 ～景観という視点からのアプローチ～」</p>	<p><第18回> セミナー： I 財政難を乗り越える II 個性輝くまちをつくる</p> <p>分科会： ①新しい自治体人事制度の模索 ②合併進展後の都道府県のあり方 ③これからの自治体議会 - 政策判断と条例制定- ④自治体経営改革 - 行政の外部開放- ⑤地域の福祉とコミュニティ形成 ⑥水辺の再生 ⑦団地再生・郊外住宅地の将来像 ⑧誰が担う？日本の食 ⑨戦略的リタイアメントプログラム- 自治の担い手を創るキャリアイベント- (自主企画) ⑩情報化と人づくり、まちづくり (自主企画)</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン トークセッション</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
<p>2005. 8. 24～25 鳥取県鳥取市 県民文化会館 鳥取環境大学</p> <p><統一テーマ> 草の根から変えよう 日本の行政</p>	<p><第22回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (鳥取県ほか)</p> <p>知事講演： 「地方から国を変える」 鳥取県知事 片山 善博</p> <p>パネルディスカッション： 「自立と改革」 出演者 鳥取県知事 片山 善博 新潟市長 篠田 昭 神奈川県二宮町議会議員 村田 邦子 北海道恵庭市議会議員 中島 興世</p> <p>コーディネーター 千葉大学教授 新藤 宗幸</p>	<p><第19回> 分科会（午前の部）： ①市町村の自立 ～合併する道・合併しない道～ ②身近な資源で快適生活！ ～ローカル・エネルギーの活用～ ③学校と地域参画 ～開かれた学校づくりに向けて～ ④指定管理者制度 ～市民から見た公共施設運営～ ⑤市民自治でよみがえる自治体行政 ～市民とむきあう役所の将来像～</p> <p>分科会（午後の部）： ⑥震災復興と地域づくり ～阪神・鳥取・新潟～ ⑦ローカルガバナンス・どう守る、住民の健康 ～地域の保健・医療・福祉～ ⑧子どもの安全と地域力 ～みんなで守ろう！地域の宝～ ⑨鳥取発・くらしのルネッサンス ～「人」・「場」・「文化」の再発見～ ⑩ローカル・マニフェストの課題と展望 ～マニフェストは必要か？～</p> <p>ポスターセッション- 自治体学サロン</p>
<p>2006. 8. 24～25 神奈川県横浜市 神奈川県民 ホール</p> <p><統一テーマ> 「新・地方の時代」 へ～神奈川からの発信</p>	<p><第23回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (神奈川県ほか)</p> <p>記念座談会 千葉大学法経学部教授 新藤 宗幸 東京市政調査会理事長 西尾 勝 神奈川県知事 松沢 成文 ワタミ(株)代表取締役社長・CEO 渡邊 美樹</p> <p>基調報告：「川崎市の自治と実践 ～参加と協働による 問題解決をめざして」 川崎市長 阿部 孝夫</p> <p>パネルディスカッション 出演者 東日本電信電話(株)取締役 ・ 神奈川支店長／ 神奈川県経営者協会評議員 岡田 昭彦 大和市長 土屋 侯保 日本NPOセンター常務理事 ／立教大学社会学部助教授 萩原 なつ子 佐賀県知事 古川 康</p> <p>コーディネーター 東京大学名誉教授 大森 彌</p>	<p><第20回> 全体会：「市民の政府」を創る 分科会： ①「市民の政府」の構想 ～市民と自治体の新展開～ ②持続可能な地域社会をつくる ～人口減少時代をむかえて～ ③自治の制度を検証する ～自治基本法への展望～ ④自治と平和 ～暮らし・まちづくり～ ⑤「新・地方の時代」は可能か ～長洲神奈川県政の検証から～ ⑥地域づくりの20年 ～過去・現在・未来～ ⑦風景デザインの最前線 ～自治体景観行政の展望～ ⑧新たな社会保障と市民のくらし ～ソーシャル・キャピタルが支える安心～ ⑨安全・安心のまちづくり ～地域コミュニティ再生の試み～ ⑩市民社会の担い手になる ～「参加」によるエンパワーメント～ ⑪市民・NPOと行政の関係づくり ～「市民の政府」に向けたNPOの自立と協働～ ⑫自主研究グループの新展開 ⑬ローカル・マニフェストの新展開 ⑭トークセッション 「自治体学」と自治体学会のこれまで・これから ポスターセッション- 自治体学サロン</p>

年月日・場所	全国自治体政策研究交流会議	自治体学会・研究会
2007. 8. 24～25 京都府舞鶴市 舞鶴市総合文化会館他	<p><第24回> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (京都府ほか)</p> <p>基調講演 「京都から問う 21世紀の新しい日本のモデル」 京都府知事 山田 啓二</p> <p>パネルディスカッション 「地域が拓く新しい地方分権社会のモデル」 コーディネーター 立命館大学政策科学部教授 佐藤 満</p> <p>パネリスト 京都府知事 山田 啓二 長野県小布施町長 市村 良三 舞鶴市 女性センターネットワークの会理事長 伊庭 節子 龍谷大学法学部教授 富野暉一郎</p>	<p><第21回> <セミナー> Ⅰ 地域経済の再生復興～地域を支える“生業(なりわい)”づくりの視点から～ Ⅱ 自治体の自立と地方財政～分権型社会における地方財政のあり方を考える～ Ⅲ 市民社会の新たなコミュニティを構想する～今、求められるコミュニティ・ガバナンスの設計～</p> <p><分科会> ① “生業”が育み、“生業”を育む“景観”～地域の暮らし・産業の活性化と景観づくり～ ② 命をまもるまちづくり～保健・医療・福祉を市民がコーディネートする～ ③ 足もとにある資源を活用する地域づくり～大学の地域連携と地元学の試み～ ④ 小さな自治からの地域再生～地域の自立と持続可能性のために～ ⑤ 「限界集落」の将来を考える～生活が国土が環境が崩壊しないために～ ⑥ 学校再生への地域の役割～学校と地域の新たな関係づくり～ ⑦ 市民の議会は可能か～ディスカッションテーブル～ ⑧ 防災・安心・安全～自分たちのまちは自分たちで守る～ ⑨ 京都発！地域発！環境パートナーシップ！～環境パートナーシップの仕組みづくりを地域から起こそう！～ ⑩ 自治体人事行政と能力・実績主義 ポスターセッション-自治体学サロン</p>
2008. 8. 21～22 岩手県盛岡市 盛岡市民文化ホール他	<p><第25回 地方の自立と地域価値の創造を目指して> 主催：全国自治体政策研究交流会議実行委員会 (岩手県ほか)</p> <p>基調講演 「グローバルポリシーのすすめ ～世界に通用する地方自治へ」 岩手県知事 達増 拓也 (たっぞ)</p> <p>パネルディスカッション 「分権時代における地方の自立」 パネリスト 福井県知事 西川一誠 岩手県遠野市長 本田敏秋 早稲田大学大学院教授 北川正恭 コーディネーター 読売新聞東京本社編集委員 青山彰久</p>	<p><第22回 地域のくらしの再興から自治へ> <セミナー> Ⅰ 生活者の視点に立った内発的まちづくりの可能性を探る～地域主権社会の確立と地方の自立(自律)力の向上を目指して～ Ⅱ 地方分権改革の今後～自治のかたちと市民のくらし～ Ⅲ 東北を知る・学ぶ・あじわう～地域文化と共同性の再発見～</p> <p><分科会> ① 農と食を通して考える持続可能な地域社会～循環社会の仕組みづくり～ ② 人口減少時代のくらし再構築～農山村地域のくらし・生き方の転換～ ③ 合併と自治の今とこれから～市町村合併は自治を高めたか～ ④ 地方分権における議員の役割～議論する議会、提案する議会～ ⑤ 都市と農山漁村の交流～東北のくらしを活かすツーリズムの展開～ ⑥ 地域のまつり・文化と共同性～縮小社会化の中での「くらし」～ ⑦ 市民と行政の協働型評価～市民の参加の新たなツールを目指して～ ⑧ まちづくりは条例づくり～自分たちのまちは自分たちでつくる～ ポスターセッション</p>
<統一テーマ> 地域の輝きが国を創る～地域主権社会が世界の未来を拓く～	<統一テーマ> 地域主権で希望を創造する	

<p>2009. 8. 20～21 福井県福井市 福井県県民ホール(アオッサ内) 他</p> <p><統一テーマ> 転換期における地域の再生に向けて～変革の風は地方から～</p>	<p><第26回> 主催：全国自治体政策研究交流会議福井大会実行委員会（福井県ほか）</p> <p>基調講演 「転換期における地方行政～『ふるさと』行政の動きを福井から～」 福井県知事 西川一誠 (たっそ)</p> <p>パネルディスカッション 「地域の振興および再生策の実践とこれからの自治体改革の方向性」 パネリスト 古川 康 佐賀県知事 山岸正裕 福井県勝山市長 西村幸夫 東京大学先端科学技術研究センター教授 大森 彌 東京大学名誉教授 コーディネーター 坪井ゆづる 朝日新聞社東京本社編集委員</p>	<p><第23回> <分科会 午前> ① 議会の政策形成能力 ② 自治体の財政規律 ③ 地域資源を活かす～食・文化・くらし～ ④ 自治の担い手を育てる～新しい職員像～</p> <p><分科会 午後> ⑤ 地域で築くセーフティネット ⑥ 公共交通で街を鍛える（12：30 開始） ⑦ 業務改革改善運動発表会が「お役所」を変える（地元企画） ⑧ 自治体はローカル・マニフェストをどう使いこなすか（公募企画） ⑨ 「ふるさと」政策を考える（公募・地元企画）</p> <p><シンポジウム> 「グローバルな危機にローカルから挑む」 ポスターセッション</p>
<p>2010. 8. 19～20 佐賀県武雄市 武雄市文化会館 大ホール他</p> <p><統一テーマ> 地域力が未来を拓く～佐賀武雄から『維新』の風が吹く～</p>	<p><第27回> 主催：全国自治体政策研究交流会議佐賀武雄大会実行委員会（佐賀県ほか）</p> <p>基調講演 「『地域力』の創造と発信」 佐賀県知事 古川 康</p> <p>パネルディスカッション 「地域力が未来を拓く～いかにして地域の人材力を高めるか」 パネリスト 横石知二 株式会社いろどり代表取締役社長 当麻よし子 埼玉県所沢市長 樋渡啓祐 佐賀県武雄市長 コーディネーター 加留部貴行 九州大学大学院統合新領域学府特任准教授</p>	<p><第24回> <分科会 午前> ① 市民と連携できないで自治体職員か！ ②-1 自治体発「ローカル・エコ・ガバナンス」～歴史と風土のまちづくり ③ 自治体はローカル・マニフェストをどう使いこなすか（公募企画）</p> <p><分科会 午後> ②-2 自治体発「ローカル・エコ・ガバナンス」～国際貢献と低炭素型まちづくり ④ 「地域主権」時代における自治体ガバナンス～議会・監査は今のままでいいのか！ ⑤ 合併から連携へ～自治体のもうひとつの選択 ⑥ 子育て支援のパラダイム転換</p> <p><シンポジウム> 「現場から問う『地域主権戦略』」</p> <p><分科会 夕方> ⑦ 「地域の売り出し方」最前線（地元企画） ポスターセッション</p>
<p>2011. 5. 11 埼玉県所沢市 市民文化センター ミュージズ</p>	<p>なし</p>	<p>緊急フォーラム in 所沢 <午前>シンポジウム「東日本大震災～自治体はどう立ち向かっていくか」、自治体学会臨時総会 <午後>地元企画シンポジウム「郊外都市の自立と連携—大都市圏の危機管理を問う」</p>

<p>2011. 10. 9 東京・法政大学</p> <p>なし</p>	<p>なし</p>	<p><第25回> <分科会 午前> ①□ コミュニティの再生を問う ②□ 地域医療を考える～社会のセーフティをどう守るか～ ③□ 地域でともに生きる「分かち合い」の社会を求めて A 研究発表セッション「改めて地方自治を問う」 B 研究発表セッション「保健・福祉の新展開」 <分科会 午後> ④市民と向き合う議会 ⑤協働は自治体のガバナンスとなりうるか ⑥市民を守るまちづくり ⑦それでも総合計画は必要か ⑧ (公募企画) 地方分権時代の行政組織の変革とリーダーシップ ～行政組織【役所】風土と職員意識改革の実現を目指して～ C 研究発表セッション「住民とどう向き合うか」 D 研究発表セッション「開発と科学技術の諸相」 <午後 自治体学会賞> 表彰式、田村明賞受賞者による記念講演 <午後 シンポジウム> 「自治体復興の課題:自治体の総合的な再構築をどう実現して行くのか」 ポスターセッション</p>
<p>2012. 8. 30～31 広島県広島市 広島国際会議場</p> <p><統一テーマ> 地域から創る日本の自治～広島で描くまちとむらの未来～</p>	<p><第28回> 主催：全国自治体政策研究交流会議広島大会実行委員会（広島県ほか）</p> <p>基調講演 「多様性から活力を生み出す国づくり」（仮題） 広島県知事 湯崎 秀彦</p> <p>パネルディスカッション 「誰もが活躍出来る社会の実現に向けて」（仮題） パネリスト 松井一實 広島市長 牛来千鶴 (株)ソアラサービス代表取締役社長</p> <p>長 〇〇〇〇 コーディネーター 佐藤博樹 東京大学大学院情報学環教授</p> <p>なし</p>	<p><第26回> <分科会等 午前> ①福島～今、何が起きているのか ③交流がつむぐ地域創造 ⑤社会の変化と行政の魅力～これからの自治を担う自治体職員の志とやりがいを考える～ ⑦社会保障における国と地方の関係～地域の福祉・医療は誰の責任？～ ⑨地元企画:自転車の聖地広島で自転車政策を考える～自転車による暮らしやすいまちづくりと観光集客力の向上～ ⑩マニフェストによる共働のまちづくり～市民・議会・行政の信頼づくりのために～（公募企画） 研究発表セッションA 研究発表セッションB <分科会等 午後> ②走り始めている東日本～復興へのプロセスデザイン～ ④まちとむらの『小さな自治』 ⑥東アジアの地方政府と公務人材の確保・育成 ⑧『義務付け・枠付け』の見直しの課題と展望～政策法務の視点から～ ⑩議員が立法するということ～議員の政策法務能力は高まったか？～ ⑫地域の危機を超えて～地域の再活性化！地域を元気に！（公募企画） ⑬交流会議企画：多様なネットワークの繋がりから豊かな地域づくりを実現しよう！（交流会議主催） 研究発表セッションC <午後 自治体学会賞> 表彰式、田村明賞受賞者による記念講演 <午後 グランドフィナーレ（交流会議と共催）> テーマ 地域から創る日本の自治 ポスターセッション</p>

<p>2013. 11. 28～29 静岡県静岡市 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ</p> <p><統一テーマ> 「場の力」の発揮で地域の自立の実現～ふじのくに静岡からの発信～</p>	<p><第29回> 主催：全国自治体政策研究交流会議静岡大会実行委員会（静岡県ほか）</p> <p>基調講演 「ふじのくに静岡の「場の力」」 静岡県知事 川勝 平太</p> <p>パネルディスカッション 「地域の魅力を高めて地域自立の実現を目指す」 コーディネーター 進士五十八 東京農業大学名誉教授</p> <p>パネリスト 田辺 信宏 静岡市長 鈴木 康友 浜松市長 小西 砂千夫 関西学院大学人間福祉学部教授 佐々木 雅幸 大阪市立大学大学院創造都市研究科教授</p>	<p><第27回> <分科会等 午前> ①高度成長時代における公共施設の老朽化にどう対応するか ②空き家問題を考える～政策法務の視点から ③課題解決のための実りある議論をめざす～沖縄式地域円卓会議から学ぶ～ ④公募企画：地域における自治のしくみ ⑤地元企画：世界遺産としての富士山を考える～富士山の価値評価と自治体政策～ 研究発表セッションA（自治体組織と職員） 研究発表セッションB（自治体と地域のあり方） <分科会等 午後> ⑥大災害にどう備えるか～東日本大震災の教訓と防災計画のあり方～ ⑦地方議会の挑戦！～「自由」討議にとって会派は必要か？ ⑧地域で活躍できる職員には何か必要か？～対話から生まれる“あるべき職員の姿” ⑨公募企画：持続可能な社会の実現に向けた地域づくり～先進的“ESD”活動・実践事例から学ぶ～ 研究発表セッションC（住民・議員と自治体） 研究発表セッションD（役割分担（国・地方・民間）） <午後 自治体学会賞> 表彰式、田村明賞受賞者等による記念講演 <ポスターセッション></p>
--	---	--